

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市上甲子園5丁目PJ	階数	地上5F
建設地	兵庫県西宮市	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	90人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2022年11月17日
敷地面積	1,713㎡	作成者	松永康宏
建築面積	983㎡	確認日	
延床面積	4,345㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記②以外の ④ 上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.4

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	南欧風の異国リゾートのようなイメージの、高級住宅地にふさわしい上品なデザイン。周囲のバルコニーによってメンテナンス性と共に日射制御などの機能を向上させている。
その他	
Q1 室内環境	四方にバルコニー及び庇を設置すると共に、ブラインド等で日差しを制御している。居室は大きな開口部をとり、十分な採光と換気を確保している。
Q2 サービス性能	個室で13㎡程度の床面積を確保している。内装は計画段階でコンセプトを設定し、パースによって具体的に検討している。
Q3 室外環境(敷地内)	植栽を適度に配置し、緑豊かな敷地環境を形成している。同時に日陰の形成に寄与することで適当な温熱環境を提供する。
LR1 エネルギー	屋根・外壁に断熱材を使用する、窓に複層ガラスを使用するなど、一般的な熱負荷抑制対策を行なっている。
LR2 資源・マテリアル	リサイクルを促進する対策として、LGST地を組むことで解体を容易にしている。
LR3 敷地外環境	周辺への風の影響を考慮して、敷地境界から十分な距離を確保している。駐輪場・駐車場を管理者用まで含めて十分な台数確保している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃業に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される